（５）各種記念行事の開催

〔概要〕

令和７（2025）年、農業大学校は創設120周年、農業総合研究センターは創設130周年を迎えました。それぞれにおいてこれまでの歴史を振り返るとともに、今後の更なる発展に向け、記念式典やイベントを開催しました。引き続き、本県農業に寄与する取組を進めて参ります。

〔令和７（2025）年度の主な行事〕

①農業大学校120周年記念式典・農大祭

明治38年に創設された下延生農業補習学校などを前身とする農業大学校では、創立120周年の節目を迎えるにあたり、記念式典や、農大OBである（株）山口果樹園代表取締役 山口幸夫氏による講演、若手農業者を交えたパネルディスカッションを開催しました。

さらに、第47回農大祭では、120周年を記念し、農産物の販売に加え、とちぎ未来大使「U字工事」等によるスペシャルステージを企画し、例年の６割を上回る４千人が来場しました。



農大120周年記念式典



第47回農大祭での
農産物販売

②農業総合研究センター創設130周年記念イベント

農業総合研究センターは、明治28(1895)年に「栃木県立農事試験場」として発足してから130年を迎えました。令和７（2025）年８月の公開デーでは、タイムカプセルの封入や過去の試験・風景を振り返る特別企画展示、令和８（2026）年３月には記念講演や最新の研究紹介を行いました。



記念講演会